

週刊ダイヤモンド × ニコ生コラボ企画

「第2回将棋電王戦」開催記念スペシャル対談

羽生三冠 × 川上会長

初対談の模様をニコ生で一部（ほとんど）公開決定！

株式会社ドワンゴ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：荒木隆司）と株式会社ニワンゴ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：杉本誠司）が運営する日本最大級の動画サービス「niconico」は、3月23日（土）に開幕する「第2回将棋電王戦」を記念し、経済誌「週刊ダイヤモンド」とのコラボ企画として、羽生善治三冠と川上量生ドワンゴ会長のスペシャル対談を行います。この対談の模様を、週刊ダイヤモンドでの記事掲載（4月6日号 1日一般発売）に先駆け、3月14日（木）15時30分より、ニコニコ生放送で一部（ほとんど）公開生中継することに決定しました。

スペシャル対談のテーマは、「人間vsコンピュータ～人工知能の進化がもたらす構造変化～」。

1996年、羽生三冠は、コンピュータがプロ棋士を負かす日を2015年と予測しました。当時、多くのプロ棋士がこれを否定していましたが、人工知能の急速な進化にともない、いまやトップ棋士の敗北も現実味を帯びています。そして2013年春、ドワンゴは世界最強コンピュータ将棋と現役プロ棋士の対決の舞台を用意。はたして勝つのは人間かコンピュータか――。

現役最強棋士として将棋界に君臨する羽生三冠と、ITの進化を目の当たりにしてきた川上会長が、この勝負の行方から将棋界、ひいては社会の展望、産業構造の劇的な変化について語ります。

生放送番組概要

- 番組名：電王戦開催記念スペシャル対談 羽生三冠×川上会長
- 日 時：2013年3月14日（木）15時30分～16時30分
※1時間半の対談のうち、開始後だいたい1時間を公開生中継
- 出演者：羽生善治三冠、川上量生会長
- 対談テーマ：「人間vsコンピュータ～人工知能の進化がもたらす構造変化～」
- 番組URL：<http://live.nicovideo.jp/watch/lv129668325>



「第2回将棋電王戦」について

2013年3月23日～4月20日まで開催される「第2回将棋電王戦」は、第22回世界コンピュータ将棋選手権で好成績を挙げた上位5チームの最強コンピュータと、現役のプロ棋士5人による史上初の団体戦。1日1組の対戦で全5局実施し、結果3勝した方が勝者となる。昨年1月に行われた第1回目では、当時の世界最強コンピュータ将棋「ボンクラーズ」が故・米長邦雄永世棋聖に白星を挙げ、男性プロ棋士に初めて勝利した。

大盤解説会は、東京・六本木のニコファーレで開催。詳しくは下記「電王戦公式サイト」まで。

<http://ch.nicovideo.jp/denousen>